

看護ケア推進委員会 Newsletter

創刊号

2016年11月

ニューズレター創刊にあたり

看護局長 飯尾美和

認定看護師は、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる看護師であり、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上をはかることを活動目的としています。現在、特定されている分野は21分野ですが、当院では8領域の分野で活動しています。

看護ケア推進委員会は平成26年度に発足しました。認定看護師の個々人の専門性を発揮しながら卓越した視点で横断的に協力・連携し、個別性に応じて、より充実した看護ケアの推進を図ることを目指しています。

また、対象とする患者さんは院内から地域へと必要性に応じて活動域を広げ、その専門性を発揮してくれています。

今年度は新たに2名の認定看護師が誕生しました。今後もさらに病院の将来性や社会背景、医療の進展を鑑みて当院や地域に貢献できる認定看護師の育成が必要であり、可能なかぎりの支援をしていきたいと考えています。

委員会構成メンバー

堀井 さゆり	皮膚・排泄ケア認定看護師 (委員長)
一林 三保子	がん化学療法看護認定看護師 (副委員長)
飯尾 美和	看護局長 認定看護管理者
田中 早苗	副看護局長 認定看護管理者
治田 美津子	副看護局長 人工透析センター師長
岡本 千賀子	副看護局長 医療安全対策室副室長
巽 美澄子	地域医療連携センター副センター長 専任看護師長
堀尾 美砂	緩和ケア認定看護師
吉見 薫	認知症看護認定看護師
里内 正樹	感染管理認定看護師
吉川 由紀	WOCナース
松井 文子	リンパ浮腫指導技能士
★9月より新メンバー	
米倉 恵子	がん化学療法看護認定看護師
遊免 大輔	集中ケア認定看護師

主な活動の紹介

看護ケア推進委員会メンバーの思いは、専門とする領域や立場が違っても視点も変わりますが、目指すところは『患者さんがその人らしく、快適で安全に生活できるように』であるように思います。そして日々の実践・指導・相談を通して患者さんはもちろんですが、ともに働く看護師や自分自身が日々の臨床で抱える問題の解決を目標に活動しています。

今年度は、それぞれの専門領域から『口腔ケア』に焦点をあてた研修会を開催することとなり、5月に実施しました。研修会のテーマを決定した背景は、日ごろ活動するなかで、口腔内の衛生状態、ケア方法や物品管理にばらつきを感じたからです。そして何よりも口腔ケアは最も顔と顔を近づけるケアであり、患者さんにお口を開けてもらうためには、日ごろから心を開いてもらえる質の高い看護が求められるからです。研修会では委員会メンバーそれぞれが、日頃大切にしている根拠あるケア、コミュニケーションスキルを一生懸命に伝えました。患者さんの気持ちを知るために演習も実施しました。

研修対象者は、学んだことを主体的に臨床に取り入れる実践力が期待でき、後輩育成にも携わる新人看護職員実地指導者となりました。受講したスタッフには自部署や自分自身で取り組んできた活動をプレゼンテーションスキルを駆使してこの12月に発表していただきます。ぜひ、みなさんお越しください。

—看護ケア推進委員会 委員長 堀井 さゆり—



☞口腔ケア研修を受講したスタッフの意見 振り返りシート3か月より一部抜粋

- ・清潔だけでなく、快・不快についても気かけながらケアを行うようになった
- ・患者さんの表情や状態から個々に合わせた口腔ケアを実施するように心がけている
- ・口腔ケアに対する意識が変わりました
- ・プリセプティの育成、指導につながるよう準備中

ご案内

口腔ケア研修を受講して

～自身の取り組みを振り返る～

+口腔ケア クリティカルケア編

12月3日土曜日8時30分～12時30分

大和高田市立病院 放射線治療棟3階 大会議室

口腔ケア研修を受けたスタッフがこの半年間で自部署や自分自身で取り組んできた活動を発表します。

今後の患者さんのケアにも活かせると思いますので是非、皆様ご参加ください。(詳細は案内ポスターをご覧ください)



ご希望や要望があればお気軽に
委員会メンバーへ声をかけてください。

大和高田市立病院
看護ケア推進委員会
創刊号担当:里内、堀井